

注意事項

必ずお読み下さい

- ①申請書を受理した後は、いかなる理由があっても手数料はお返ししません。(ただし、締切後1週間以内は可)
- ②受検者が少ない検定職種(作業)については、実技試験を実施しないことがあります。又設備の都合上受検人員を制限することもあります。(その場合、受検手数料は返還いたします。)
- ③申請書受理後、免除資格のあることが判明しても試験の免除はできませんので十分ご注意下さい。
- ④同時に2つ以上の検定職種(作業)の受検申請は原則としてできません。
- ⑤実技試験実施日が未定となっている検定職種(作業)については、平成29年6月5日(月)から平成29年9月10日(日)までの間の指定する日に実施します。(但し、3級職種は、6月5日(月)～8月13日(日))
- ⑥受検票は6月末日までに発送を完了する予定にしております。もし7月3日になっても受検票が届かない場合は必ずご連絡下さい。
※射出成形作業、溶融ペイントハンドマーカ―工事作業、防水施工、築炉、機械加工及び仕上げの実技試験は6月又は7月初旬に実施する予定にしておりますので6月9日までに受検票が届かない場合は至急ご連絡下さい。
- ⑦ペーパーテスト欄の※は1級のみ実施。
- ⑧3級の実技受検手数料の()内金額は大学・短大・高等学校・専門学校等の在校生が受検する場合の金額です。
- ⑨機械加工、放電加工を受検される方は、機種の制限等がありますので受検申請前にあらかじめ当協会にお問い合わせ下さい。
- ⑩射出成形作業及び電気めっき作業の実技試験は試験場の都合により定員に制限があるため、受検申請前にあらかじめ当協会にお問い合わせ下さい。
- ⑪インフレーション成形作業の実技試験は他県で実施する予定です。
- ⑫職種によって、「ガス溶接作業主任者免許証」「ガス溶接技能講習修了証」及び「安全・衛生特別教育修了証」を携帯していないと実技試験を受検できないのでご注意下さい。(詳しくは8～12ページ参照のこと)
- ⑬体が不自由等で受検にあたって特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出てください。

留意願います!!

技能検定受検手数料の減免措置について

(平成29年度前期試験は対象となりません。)

厚生労働省では、平成29年度後期から35歳未満の者に係る2級及び3級の実技試験手数料について、最大9,000円減免する措置を予算案に盛り込んでいるため、平成29年度後期試験から受検料が減額される可能性があります。

福岡県で適用された場合

1. 対象者(下記①②の両方の要件を満たす者)

- ① 35歳未満の者(平成29年度については、平成29年4月1日時点です。)
- ② 技能検定の2級及び3級の実技試験を受検する者(学科試験は減免されません。)

2. 実技試験手数料

対象者	等級	現行	減額後
学 生	2 級	17,900円	→ 8,900円
	3 級	11,900円	→ 2,900円
一 般	2 級	17,900円	→ 8,900円
	3 級	17,900円	→ 8,900円

注) 学科試験を受検される場合、それぞれ受検料3,100円が加算されます。

3. 参考

平成29年度は必要な規定の整備等のため後期試験から減免対象予定です。平成29年度の普通旋盤、機械検査及び大工工事作業の3級については、前・後期にそれぞれ実施する予定です。